

安芸高田市 橋梁点検計画書（案）

1. 目的・対象構造物

安芸高田市の管理する橋梁を対象とし、橋梁点検を行うことにより、維持管理方法の参考となる資料を得ることを目的とする。

対象とする橋梁は、広島県土木協会の推薦を受け、事前調査で選定することとする。

2. 日時

- ① 10月28日（水）13時～ 事前調査 対象構造物の選定
- ② 11月10日（火）9時～ 点検調査 ⇒ 塩化物イオン量測定は持ち帰り実施
- ③ 12月11日（金） 座学 ビデオで点検要領を概説、塩化物イオン量測定実施

3. 体制

- ① 10月28日 土木協会 甲斐氏、藤尾氏
近未来コンクリート研究会 十河
広島県コンクリート診断士会 徳納氏、峯松氏
調査協力：井上建設 松村氏、今井氏
- ② 11月10日 土木協会 JCMA 井上建設 太平洋マテリアル（福井氏ほか）
- ③ 12月11日 講師 十河 江良氏 実務研修 太平洋マテリアル

4. 調査方法

（1）現地調査

外観調査 損傷（ひび割れ、剥落の有無など）の程度を把握
損傷位置・測定位置図作成（塩化物イオン量、中性化深さ測定位置、ひび割れ位置、幅等）
配筋状態（鉄筋間隔、かぶり厚さ ほか）
中性化深さ測定 ドリル法により測定 測定箇所明記
塩化物イオン量測定 クロキットにより測定 測定箇所明記
深さ 0～2cm 2～4 cm 深さ方向 2点測定）

（2）診断

中性化進行予測 \sqrt{t} 則で、中性化深さを建設年からの t で予測。
塩化物イオン量の予測 概算で塩化物イオン量の限界に達する年度を想定

5. 結果の整理

調査報告書の作成
研修資料の作成